

安全大会

災害の撲滅に徹底を

大成ロテック南関東支社

大成ロテック南関東支社は1日、20年安全大会を東京・江東区の豊洲シビックホールで開催した。新型コロナウイルス感染症対策として参加者を社員および安全衛生環境協力会の事業主に限定し、100人が参加した。大会では、西田義則社長が安全週間に寄せ、「だ



れもが安心・安全に働くことのできるやさしい職場環境の整備」のメッセージを伝え、その後、町田執行役員支社長は、「やらなければならないことは必ずやる！やっつてはならないことは絶対やらな

い！を徹底し、災害の撲滅を！」と訴えた。

この後、小島安全衛生環境協力会会長の挨拶、浜田支社工事部長、高村支社製品事業部長から各部門の事故撲滅に向けた決意表明がなされ、来賓の警視庁深川警察署交通課の香月警部補、大成建設東京支店の斎藤建築部講話と続き、最後に、大成ロテック社員と協力会社職長代表による安全宣言で締めくくられた。